

オフィス・学校・介護施設・託児所・建設現場等で 当社製パーティションの採用が拡大

田中紙業株式会社（本社：東京都葛飾区、代表取締役社長：田中 真介）は、埼玉県本庄市及び神奈川県厚木市を主要拠点として段ボールケース等を製造し、主として工業製品の安心・安全な梱包・輸送に貢献しております。

当社では昨年来、梱包資材の製造を通じて獲得した段ボール/プラダン[※]の加工・製品設計ノウハウを活かし、お客様の様々なニーズに合ったデスク用パーティションの開発・ご提供を多数実現しつつあります。

※プラスチック製段ボールの通称

【プラダン製窓付デスクパーティション】



【プラダン製1面型ワイドパーティション】



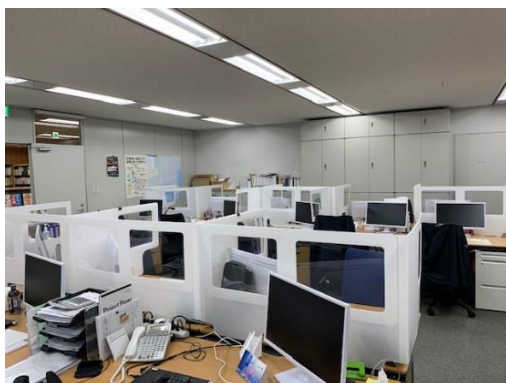
■ 製品の開発経緯

新型コロナウイルスに係る飛沫感染対策が求められ始めた時期、お取引先企業様から段ボールを使ったパーティションの製作依頼を頂いたことがきっかけです。以降、「面倒な組立て不要」、「設置・収納容易」、「十分な機能性」、「オフィスと調和するデザイン性」等、お客様のニーズを最大限実現すべく開発を重ね、全10種の規格品の他、個別ニーズを反映したカスタマイズ品・特注品を多数ご提供しております。

■ 当社パーティションの特長及び導入事例

オフィス向けには、透明度の高いPETフィルム窓を設け、円滑なコミュニケーションが確保できるデザインとした「プラダン製パーティション」の採用が相次いでおります（下記画像参照）。デスクの前方・左右の3方向について、十分な高さ・幅での仕切りを実現できるうえ、座席の隣同士もデスク手前までカバーできるところが、本製品の特長です。

【株式会社K Tグループ様事例】



【相鉄ステーションリテール株式会社様事例】



「段ボール製パーティション」では、学校法人を中心にその導入の輪が広がっております。

昨年8月には、早稲田大学本庄高等学院様にて、普通教室、PC・CALL教室、実験室、美術室など様々な教室で当社製パーティションを導入頂きました。また、直近では作新学院大学様及び作新学院大学女子短期大学部様にて、同学の「学生の皆様が安心して学業に励めるよう対策を行う」という方針の下、教室毎の使用目的・方法を明確化し、設計・サンプル製作を重ねたうえで製品化いたしました。

【作新学院大学様における図書室および情報センターでの設置事例】



この他、学校法人中央医療学園様のように、プラダン製パーティションをカスタマイズし、特にカウンター席における隣同士での飛沫感染対策にまで配慮した事例もあります。

【中央医療技術専門学校様における学生用サロンでの設置事例】



■ 今後の展開

企業や学校法人に加え、介護施設や託児所、更にはオフィスビルや建設現場の食堂・休憩所においても当社パーティションの導入が加速しております。当社では長年培った段ボールやプラダンの加工・製品設計ノウハウを活かし、お客様のご要望に沿った製品の開発・拡充を推進してまいります。

■ 本件に関するお問い合わせ先

田中紙業株式会社 厚木工場（担当：田中）

TEL：046-245-5545 FAX：046-245-5441 e-mail：atsugi@tanaka296.co.jp

URL：<http://www.tanaka296.co.jp/>

※ 本プレスリリースに記載されている内容は、発表日現在の情報です。製品情報、サービス内容、お問い合わせ先等、予告なく変更する場合がございます。

※ 記載されている会社名および製品名などは、各社の商標および登録商標です。